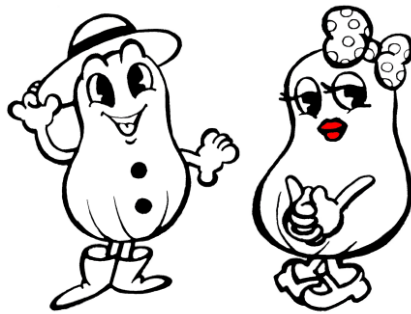


令和3年度  
決算の状況

八街市イメージキャラクター



ピーちゃん

ナッチちゃん

八街市総務部財政課

# 目 次

1. 一般会計決算の概要	1
2. 一般会計歳入決算の状況	
(1) 歳入全般の状況	2
(2) 市税収入の状況	3
(3) 地方交付税・臨時財政対策債の状況	3
3. 一般会計歳出決算の状況	
(1) 目的別内訳	4
(2) 性質別内訳	5
4. 特別会計決算の概要	
(1) 国民健康保険特別会計	6
(2) 後期高齢者医療特別会計	6
(3) 介護保険特別会計	6
5. 下水道事業会計剰余金の処分及び決算の概要	7
6. 水道事業会計剰余金の処分及び決算の概要	8
7. 市債の年度末現在高の状況	8

○総合計画2015の施策体系

[将来都市像] ひと・まち・みどりが輝くヒューマンフィールドやちまた

[八つの街づくり宣言]

- 一の街 めざします！便利で快適な街
- 二の街 めざします！安全で安心な街
- 三の街 めざします！健康と思いやりにあふれる街
- 四の街 めざします！豊かな自然と共生する街
- 五の街 めざします！心の豊かさを感じる街
- 六の街 めざします！活気に満ちあふれる街
- 七の街 めざします！市民とともにつくる街
- 八の街 めざします！市民サービスの充実した街

# 令和3年度決算の状況

(令和4年9月定例会議案第11～16号資料)

八街市総務部財政課

## 1. 一般会計決算の概要

令和3年度の一般会計決算は、市税等の歳入確保に努めるとともに、基本構想で定められた将来都市像「ひと・まち・みどりが輝くヒューマンフィールドやちまた」の実現に向け、「八街市総合計画2015」に位置づけした各施策を実施し、歳入が263億3千316万4千円（前年度比18.2%の減）、歳出が249億6千253万2千円（前年度比19.4%の減）となり、形式収支は13億7千63万2千円（前年度比1億5千925万4千円の増）、実質収支は10億4千529万8千円（前年度比337万8千円の減）となりました。

また、単年度収支は△337万8千円、実質単年度収支は△1億6千304万7千円となりました。

【令和3年度一般会計決算収支の状況】

(単位：千円)

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
歳入総額 A	26,333,164	32,189,596	△5,856,432	△18.2
歳出総額 B	24,962,532	30,978,218	△6,015,686	△19.4
歳入歳出差引(形式収支) C=A-B	1,370,632	1,211,378	159,254	
翌年度へ繰り越すべき財源 D	325,334	162,702	162,632	
実質収支額 C-D	1,045,298	1,048,676	△3,378	
実質収支額のうち地方自治法233条の2の規定による基金繰入額	600,000	690,000	△90,000	
単年度収支額	△3,378	625,729	△629,107	
実質単年度収支額	△163,047	△241,371	78,324	

(注) 各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

## 2. 一般会計歳入決算の状況

### (1) 歳入全般の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
	決算額 ①	構成比	決算額 ②	構成比		
市 税	7,213,227	27.4	7,515,249	23.3	△ 302,022	△ 4.0
地方交付税	4,623,298	17.6	3,837,349	11.9	785,949	20.5
国庫支出金	7,049,439	26.8	12,179,605	37.8	△ 5,130,166	△ 42.1
県 支 出 金	1,784,519	6.8	2,480,152	7.7	△ 695,633	△ 28.0
繰 入 金	295,130	1.1	985,158	3.1	△ 690,028	△ 70.0
うち財政調整基金	159,684	0.6	867,101	2.7	△ 707,417	△ 81.6
市 債	1,751,500	6.7	1,856,800	5.8	△ 105,300	△ 5.7
うち臨時財政対策債	708,300	2.7	688,700	2.1	19,600	2.8
そ の 他	3,616,051	13.7	3,335,283	10.4	280,768	8.4
合 計	26,333,164	100.0	32,189,596	100.0	△ 5,856,432	△ 18.2

(注) 各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

- ① 市税については、市民税、特に個人所得割が1億2千114万4千円(△3.9%)、固定資産税(家屋)が1億2千816万5千円(△8.6%)の減収になった影響により、前年度と比較して3億202万2千円の減となりました。
- ② 地方交付税については、普通交付税が7億1千293万4千円(19.4%)の増、また特別交付税についても7千301万5千円(42.8%)と増になったことにより、前年度と比較して7億8千594万9千円の増となりました。
- ③ 国庫支出金については、特別定額給付金給付事業費補助金の減(△6,877,500千円)、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金の増(734,020千円)、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業(事業費分)の増(600,200千円)などにより、前年度と比較して51億3千16万6千円の減となりました。
- ④ 県支出金については、被災農業施設等復旧支援事業補助金の減(△522,616千円)、保育所等整備交付金の減(△114,801千円)、衆議院議員選挙執行委託金の増(22,250千円)などにより、前年度と比較して6億9千563万3千円の減となりました。
- ⑤ 繰入金については、財政調整基金繰入金の減(△707,417千円)、応援寄附金によるまちづくり基金繰入金の増(121,158千円)などにより、前年度と比較して6億9千2万8千円の減となりました。
- ⑥ 市債については、総務債の庁舎整備事業の減(△72,400千円)、民生債の老人福祉センター整備事業の減(△230,500千円)、衛生債のごみ処理施設整備事業の増(148,600千円)、教育債の八街南中学校屋内運動場改修事業の減(△55,100千円)などにより、1億530万円の減となりました。

(2) 市税収入の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
市 民 税	3,444,189	3,584,247	△ 140,058	△ 3.9
個 人	3,121,981	3,245,153	△ 123,172	△ 3.8
法 人	322,208	339,094	△ 16,886	△ 5.0
固定資産税	2,765,910	2,961,863	△ 195,953	△ 6.6
土 地	792,815	797,323	△ 4,508	△ 0.6
家 屋	1,356,481	1,484,646	△ 128,165	△ 8.6
償却資産・交付金	616,614	679,894	△ 63,280	△ 9.3
その他	1,003,128	969,139	33,989	3.5
合 計	7,213,227	7,515,249	△ 302,022	△ 4.0

(3) 地方交付税・臨時財政対策債の状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
地方交付税	4,623,298	3,837,349	785,949	20.5
普通交付税	4,379,820	3,666,886	712,934	19.4
特別交付税	243,478	170,463	73,015	42.8
臨時財政対策債	708,300	688,700	19,600	2.8
合 計 (実質的な地方交付税)	5,331,598	4,526,049	805,549	17.8

### 3. 一般会計歳出決算の状況

#### (1) 目的別内訳

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
	決算額 ①	構成比	決算額 ②	構成比		
議 会 費	201,936	0.8	204,333	0.7	△ 2,397	△ 1.2
総 務 費	1,918,288	7.7	8,883,588	28.7	△ 6,965,300	△ 78.4
民 生 費	11,618,067	46.5	10,247,827	33.1	1,370,240	13.4
衛 生 費	2,956,087	11.8	2,196,119	7.1	759,968	34.6
農林水産業費	512,641	2.1	1,209,232	3.9	△ 696,591	△ 57.6
商 工 費	270,984	1.1	275,230	0.9	△ 4,246	△ 1.5
土 木 費	1,929,368	7.7	1,660,274	5.4	269,094	16.2
消 防 費	1,339,927	5.4	1,422,573	4.6	△ 82,646	△ 5.8
教 育 費	2,313,461	9.3	2,812,863	9.1	△ 499,402	△ 17.8
災 害 復 旧 費	0	0.0	55,171	0.2	△ 55,171	△ 100.0
公 債 費	1,901,772	7.6	2,011,008	6.5	△ 109,236	△ 5.4
合 計	24,962,532	100.0	30,978,218	100.0	△ 6,015,686	△ 19.4

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

- ① 議会費については、議員報酬等の減（△2,461千円）などにより、前年度と比較して239万7千円の減となりました。
- ② 総務費については、特別定額給付金給付事業費の減（△6,917,466千円）、庁舎整備費の減（△45,187千円）などにより、前年度と比較して69億6千530万円の減となりました。
- ③ 民生費については、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費の増（628,301千円）、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費の増（721,132千円）、生活保護費の増（147,608千円）、障害者自立支援給付事業費の増（121,401千円）、老人福祉センター整備事業費の減（△234,861千円）などにより前年度と比較して13億7千24万円の増となりました。
- ④ 衛生費については、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費の増（682,744千円）、ごみ焼却施設基幹的設備改良事業費の増（153,738千円）などにより、前年度と比較して7億5千996万8千円の増となりました。
- ⑤ 農林水産業費については、被災農業施設等復旧支援事業費の減（△685,627千円）などにより、前年度と比較して6億9千659万1千円の減となりました。
- ⑥ 商工費については、中小企業元気アップ支援事業費の減（△160,995千円）、八街市ががんばる中小企業等支援金事業費の増（99,724千円）、中小企業等新しい生活様式応援事業費の増（45,891千円）などにより、前年度と比較して424万6千円の減となりました。
- ⑦ 土木費については、道路整備事業費の増（524,656千円）、被災住宅修繕緊急支援事業費の減（△149,540千円）などにより、前年度と比較して2億6千909万4千円の増となりました。
- ⑧ 消防費については、消防施設整備事業費の減（△27,063千円）、佐倉市八街市酒々井町消防組合費の減（△26,450千円）などにより、前年度と比較して8千264万6千円の減となりました。
- ⑨ 教育費については、小学校・中学校ICT環境整備事業費の減（△590,925千円）、調理場給食事業費の増（64,627千円）などにより、前年度と比較して4億9千940万2千円の減となりました。
- ⑩ 災害復旧費については、令和元年に発生した台風15号の他自然災害による被害を受けた道路や学校などの災害復旧事業が令和2年度で終了したため、前年度と比較して5千517万1千円の減となりました。

(2) 性質別内訳

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
	決算額 ①	構成比	決算額 ②	構成比		
義務的経費	13,739,064	55.0	12,140,461	39.2	1,598,603	13.2
人件費	4,474,961	17.9	4,385,176	14.2	89,785	2.0
扶助費	7,362,331	29.5	5,744,277	18.5	1,618,054	28.2
公債費	1,901,772	7.6	2,011,008	6.5	△ 109,236	△ 5.4
投資的経費	1,864,221	7.5	2,264,896	7.3	△ 400,675	△ 17.7
普通建設事業費	1,864,221	7.5	2,209,725	7.1	△ 345,504	△ 15.6
災害復旧事業費	0	0.0	55,171	0.2	△ 55,171	△ 100.0
その他の経費	9,359,247	37.5	16,572,861	53.5	△ 7,213,614	△ 43.5
物件費	3,827,261	15.3	3,732,767	12.0	94,494	2.5
補助費等	3,224,398	12.9	10,592,724	34.2	△ 7,368,326	△ 69.6
積立金	140,457	0.6	75,749	0.2	64,708	85.4
繰出金	2,023,365	8.1	2,028,660	6.5	△ 5,295	△ 0.3
その他	143,766	0.6	142,961	0.5	805	0.6
合 計	24,962,532	100.0	30,978,218	100.0	△ 6,015,686	△ 19.4

(注) 各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

- ① 人件費については、正規職員及び再任用職員の数が増、また会計年度任用職員の期末勤勉手当が増(32,092千円)となったことなどにより、前年度と比較して8千978万5千円の増となりました。
- ② 扶助費については、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費の増(721,132千円)、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費の増(628,301千円)などにより、前年度と比較して1億6億1千805万4千円の増となりました。
- ③ 公債費については、八街北中学校建設事業(北部中学校用地取得事業)等の償還が終了したことが影響し、1億923万6千円の減となりました。
- ④ 普通建設事業費については、老人福祉センター整備事業費の減(△234,861千円)、中学校施設改修事業費の減(△113,098千円)などにより、前年度と比較して3億4千550万4千円の減となりました。
- ⑤ 災害復旧事業費については、令和元年台風15号等の被害を受けた道路や学校などの施設復旧を中心とした事業費が令和2年度で終了したため、前年度と比較して5千517万1千円の減となりました。
- ⑥ 物件費については、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費の増(682,744千円)、小学校・中学校ICT環境整備事業費の減(△590,925千円)などにより、前年度と比較して9千449万4千円の増となりました。
- ⑦ 補助費等については、特別定額給付金給付事業費の減(△6,917,466千円)などにより、前年度と比較して73億6千832万6千円の減となりました。

#### 4. 特別会計決算の概要

##### (1) 国民健康保険特別会計

(単位：千円)

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
歳入総額 A	8,872,411	8,447,481	424,930	5.0
歳出総額 B	8,768,898	8,244,701	524,197	6.4
歳入歳出差引額 C=A-B	103,514	202,781	△ 99,267	
翌年度に繰り越すべき財源 D	0	0	0	
実質収支額 C-D	103,514	202,781	△ 99,267	
実質収支額のうち地方自治法 233条の2の規定による基金繰入額	31,050	60,830	△ 29,780	

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

##### (2) 後期高齢者医療特別会計

(単位：千円)

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
歳入総額 A	726,675	700,715	25,960	3.7
歳出総額 B	721,238	694,578	26,660	3.8
歳入歳出差引額 C=A-B	5,438	6,138	△ 700	
翌年度に繰り越すべき財源 D	0	0	0	
実質収支額 C-D	5,438	6,138	△ 700	
実質収支額のうち地方自治法 233条の2の規定による基金繰入額	0	0	0	

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

##### (3) 介護保険特別会計

(単位：千円)

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
歳入総額 A	4,967,464	4,914,823	52,641	1.1
歳出総額 B	4,920,817	4,779,808	141,009	3.0
歳入歳出差引額 C=A-B	46,647	135,016	△ 88,369	
翌年度に繰り越すべき財源 D	0	0	0	
実質収支額 C-D	46,647	135,016	△ 88,369	
実質収支額のうち地方自治法 233条の2の規定による基金繰入額	0	0	0	

(注)各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。



5. 下水道事業会計剰余金の処分及び決算の概要

○決算報告書（消費税等込み表示）

【収益的収入及び支出】

（単位：千円）

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
収益的収入	901,778	834,610	67,168	8.0
収益的支出	721,235	722,634	△ 1,399	△ 0.2

【資本的収入及び支出】

（単位：千円）

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
資本的収入	190,109	212,474	△ 22,365	△ 10.5
資本的支出	468,810	469,826	△ 1,016	△ 0.2

【特例的収入及び支出】

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
特例的収入	-	34,760	△ 34,760	△ 100.0
特例的支出	-	23,047	△ 23,047	△ 100.0

○剰余金処分計算書(案)（消費税等抜き表示）

（単位：千円）

区 分	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
年度末残高	41,973	403,303	222,336
議会の議決による処分額	0	0	△ 144,934
減債積立金の積立	0	0	△ 144,934
条例による処分額	0	0	0
処分後残高	41,973	403,303	(繰越利益剰余金) 77,402

(注) 各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

## 6. 水道事業会計剰余金の処分及び決算の概要

### ○決算報告書（消費税等込み表示）

#### 【収益的収入及び支出】

(単位：千円)

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
収益的収入	1,259,846	1,254,864	4,982	0.4
収益的支出	1,027,210	1,079,122	△ 51,912	△ 4.8

#### 【資本的収入及び支出】

(単位：千円)

区 分	令和3年度 ①	令和2年度 ②	比 較 ③=①-②	増減率(%) ③/②
資本的収入	41,574	71,505	△ 29,931	△ 41.9
資本的支出	265,584	314,688	△ 49,104	△ 15.6

### ○剰余金処分計算書(案)（消費税等抜き表示）

(単位：千円)

区 分	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
年度末残高	1,934,868	127,599	367,956
議会の議決による処分数額	140,000	0	△ 367,956
資本金への組み入れ	140,000	0	△ 140,000
減債積立金の積立	0	0	△ 227,956
条例による処分数額	0	0	0
処分後残高	2,074,868	127,599	(繰越利益剰余金) 0

(注) 各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

## 7. 市債の年度末現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度末 現在高 ①	令和3年度 発行額 ②	令和3年度元利償還額			令和3年度末 現在高①+②-③
			元金③	利子	計	
一 般 会 計	18,113,319	1,751,500	1,837,407	64,365	1,901,772	18,027,412
下水道事業特別会計	3,895,833	97,400	298,066	48,918	346,984	3,695,168
水 道 事 業 会 計	1,892,999	39,900	196,621	30,940	227,561	1,736,278
合 計	23,902,151	1,888,800	2,332,094	144,223	2,476,317	23,458,857

(注) 各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

